

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年6月2日
第11号



「ひょうたんいけ第10号」でもお知らせをしましたが、文部科学省や厚生労働省からの通知を受け、現在学校では「登下校時」と「体育や屋外での活動（休憩時間を含む）」について、基本的にマスクを外して活動するように指導をしています。20分休みやお昼休みには、多くの子どもたちがマスクを外してサッカーをしたり、おにごっこをしたりして楽しむ姿が見られるようになりました。しかし、登下校時においては、まだまだマスクを外すことに抵抗を感じている子どもたちがほとんどのようです。最近、最高気温が30℃を超える暑い日が出てくるようになり、子どもたちにはコロナ対応と並行して熱中症対策も必要となります。

保護者の皆様には、子どもたちが自由に水分補給できるように、水筒には十分なお茶の準備をしていただくとともに、屋外では子どもたちが抵抗なくマスクを外せるように、ご家庭や地域においてもお声かけをしていただくと助かります。どうぞよろしくをお願いします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



6年生が社会見学に出かけました。

6年生の社会見学を5月27日(金)に実施しました。6年生にとってこの社会見学は、10月27日(木)、28日(金)に実施する京都方面1泊2日の修学旅行に向けた『日帰り校外学習』のような位置づけとなります。校外学習では、学校での学習内容と絡め、さまざまなことを学ぶことが大切ですが「点呼がしっかりとできるのか」「集団行動ができるのか」「人の話をしっかりと聞けるのか」「時間を守れるのか」といったところも意識する必要がありました。



三重県庁では、免震構造を学ぶために建物の地下に連れて行ってもらう(なかなか一般には開放していないそうです)、職員の方から説明を受けました。説明後に質問を求められたとき、サッと数名の子の手が挙がり、要点を整理して話している姿にとっても感心しました。はっきりとお礼のあいさつができ、しっかりと話を聞いてメモを取ることもできていました。県議会の議場にも入れていただき、実際に議員席に座らせてもらったり、議長席や演壇、対面演壇に立たせていただいたりしました。

三重県総合博物館では、グループに分かれて自由に館内見学をしました。館内には「ウミガメ」や「みえぞう」などの標本が展示してあり、その大きさに驚き、立ち止まってじっくりと見ている子や、「みえぞう」の足跡化石のレプリカでは、自分の足幅と比べている子がいました。



自分で実際に見て体験することは深く理解することにつながり、とても意味のある大切なことです。学校の授業では学べない、貴重な体験をすることができました。今回の行動体験をいかして、修学旅行でも深い学びができるように期待しています。

全校草取りを行いました。

5月31日(火)、きょうだい学年にわかれて、それぞれ1時間ずつ運動場の除草作業を行いました。当日の朝まで雨が降っていて、地面が柔らかく絶好の除草コンディションとなりました。子どもたちは1本1本手で草を抜いては根についている土を払い、準備してあったバケツへとその草を入れていました。6年生や5年生は、きょうだい学年となる1年生や2年生に話しかけ、世話をしながら除草作業を進めていました。



桜台小学校は運動場が広くていいのですが、その分運動場のあちらこちらに草が生え、梅雨が終わった夏本番になると、運動場の多くの部分が草で覆われ、緑一面の状態になってしまいます。少しでも運動場に草が生えないように、子どもたちと教職員で管理をしていきたいと思いますが、6月4日(土)に計画されている「ゆびとま」では、

保護者や子どもたち、地域の皆様のご協力をよろしくをお願いします。
(文責 北住 昌文)